

● セット内容

- ① インクジェットカートリッジ
・ドライキュア Ag-JB 充填用 2個
・保存液充填用 1個
- ② ドライキュア Ag-JB 20wt%(20mL シリンジ入) 2本
- ③ 保存液(20mL シリンジ入) 1本
- ④ シリンジニードル 3本



● プリンターセットアップ



1. ドライキュアAg-JB入シリンジ1本に、シリンジニードル1本をセットします。



2. インクカートリッジ1個の黒い栓(B)を外し、iのドライキュア Ag-JB が溢れないよう充填します(約20mL)。充填後は、Bの栓を戻してください。



3. プリンターを起動してください。初回起動時にはプリンターヘッドがカートリッジセット位置にヘッドが移動します。



4. インクを充填したインクカートリッジをプリンターにセットし、**青の線で囲んだ部分**がカチッと言うまで押し込んでください。



軽く押し付けながら

5. 純正インクと異なり空カートリッジは、カートリッジの先までインクが充填されておりません、インクをカートリッジの先まで充填するために黒い栓(B)を外し、(白い栓Wは付けたまま)空になったドライキュアAg-JB入りシリンジのピストンを引き3mlほど空気を充填した後に、Bの穴に奥まで差し込みピストンを押し15秒ほどカートリッジを加圧してください。

※ シリンジを抜く際、注入口にインクの泡ができ、飛沫が跳ねる場合があります、ご注意ください。



付けておく(B)

外す(W)

6. 再び黒い栓(B)を付け、白い栓(W)を外して、カートリッジのセットを完了させます。



7. 排紙ボタンを押すとプリンターのインク充填が始まります。電源ランプの点滅が終わり、緑のランプが点灯するまでお待ち下さい。



8. ドライキュアAg-JBがヘッドから出始めるまで、ベタ塗り印刷パターンもしくはそれに近い画像を用いてインクが十分に吐出されるまで印刷を繰り返してください。

※A4サイズベタ塗りパターンPDFは下記アドレスからダウンロード出来ます。

http://cink.jp/wp-content/uploads/2017/06/A4_solid.pdf

(弊社HPのナノインク製品資料ページからもダウンロードが出来ます。)



● 保存液使用法

プリンターを長期間ご使用にならない時には付属の保存液をご使用ください。

※PX-K150は所定の回数インクを吐出しないとカートリッジを交換できない仕様となっており、カートリッジの交換には特殊な手順を要します、ご注意ください。

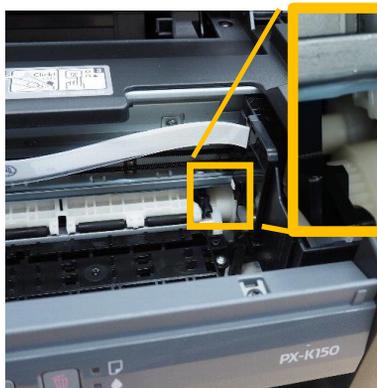
1. 保存液入のシリンジ1本に、シリンジニードル1本をセットします。
2. 空インクカートリッジ1個の黒い栓(B)を外し、保存液(約20mL)を充填し、Bの栓を戻します。



3. プリンターの電源を切ります。(誤って電源ボタンを押してしまいますとヘッドが動き出して危険ですのでコンセントも抜いておくと安全です。)



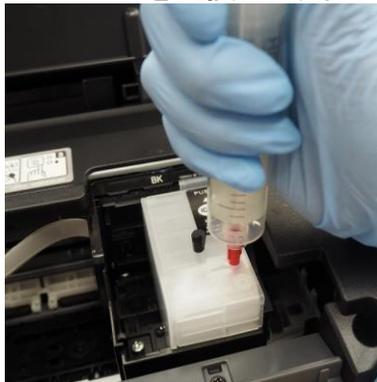
4. インクジェットヘッドを一番右奥まで押し込みます。



5. 押し込んだプリンターヘッドの左奥、図の位置にある歯車にの上部に掛かっているロックを細い棒で上へ押し上げ外します。



6. 手でヘッドをインク交換位置まで移動させます。(ロックを外さないとヘッドが動きません。)
7. カートリッジを交換します。



8. 保存液をカートリッジの先まで充填するために黒い栓(B)を外し、(白い栓Wは付けたまま)、空になった保存液入りシリンジのピストンを引き2mlほど空気を充填した後に、Bの穴に奥まで差し込みピストンを押し15秒ほどカートリッジを加圧してください。(プリンターヘッドに残っているドライキュアAg-JB が出てくる場合があります、必要に応じてウェス等で拭き取ってください。)



9. Bの栓をし、Wの栓を外してから、インクジェットヘッドを一番右置くまで押し込みます。
10. プリンターの電源をいれ、再起動、カートリッジ認識、インク充填が終わるまで待ちます



11. ドライキュアAg-JBがヘッドから出なくなり何も保存液しか印刷されなくなるまで、ベタ塗り印刷パターンもしくはそれに近い画像を用いてインクが十分に吐出されるまで印刷を繰り返してください。



12. 取り外したドライキュアAg-JB入りカートリッジは**B**と**W**の栓をして保管下さい。

※ 密閉中のカートリッジ内でも銀ナノ粒子の酸化は進行いたします、可能な限り早くご使用下さい。

- ※ ドライキュア Ag-JB をご使用になったインクジェットプリンターは、メーカー保証を受けることができなくなります。ご了承ください。
- ※ ドライキュア Ag-JB (20mL) シリンジ1本につき、カートリッジ1個をご使用下さい。カートリッジのインク使用量はカートリッジに付いているICチップを用いてプリンターが管理しています、ご使用済みのカートリッジにインクを注ぎ足していただいても、使用することができません。
- ※ ドライキュア Ag-JBは、空気中の酸素により徐々に劣化します。ドライキュア Ag-JBのカートリッジへの充填は、使用直前に行ってください。ドライキュア Ag-JB入シリンジは、ご使用になられるまで、納品時のアルミパウチに密封された状態で保管いただくことをお勧めします。
- ※ カートリッジは気密性に乏しい構造のため、カートリッジに充填したインクはなるべく早くご使用下さい。
- ※ 予告無く、インクジェット印刷セットの仕様変更、販売を休止、または中止する場合がございます。ご了承ください。

株式会社C-INK
E-mail : info@cink.jp
URL : <http://cink.jp/>

